

4 現行計画(情報化推進基本計画)の評価・検証

本計画の策定にあたって、現行計画(情報化推進基本計画)の主な取組34事業について、評価・検証を行いました。

現行計画(情報化推進基本計画)の目標ごとの取組状況については、図表1のとおり整理しました。

○目標「市民の利便性を向上させるサービスの充実」

完了・拡大が約90%であり、目標に対する取組をほぼ達成することができています。

また、完了・拡大の取組については、それぞれの情報システムは稼動していますが、利用率が低いものもあり、市民の利便性を向上させるサービスの充実に、すべてが寄与するには至っておりません。こうしたことから、更なる利便性向上を進める必要があるため、この目標については、本計画において、継続・拡充していきます。

現行計画の目標	取組件数	取組状況			
		完了拡大	構築中	検討中	未着手
市民の利便性を向上させるサービスの充実	21	19	0	1	1
取組状況の割合(%)		90.5	0.0	4.8	4.8

○目標「市民と行政とのコミュニケーション」

この目標の取組として位置付けた地域ポータルサイト*及び地域情報ネットワーク(地域SNS*)の検討については、着手することができておりません。

このため、この目標については、本計画において取組方向を明確にし、見直し・包含していきます。

現行計画の目標	取組件数	取組状況			
		完了拡大	構築中	検討中	未着手
市民と行政とのコミュニケーション	2	0	0	0	2
取組状況の割合(%)		0.0	0.0	0.0	100.0

*ポータルサイト

インターネットの入り口または玄関口に相当するホームページを意味します。
地域ポータルサイトは、地域情報を発信するインターネット上の総合窓口となるものです。

*SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

個人間のコミュニケーションを促進し、社会的なネットワークの構築を支援するインターネットサービスを意味します。また、趣味、職業、居住地域などを同じくする個人同士のコミュニティを容易に構築できる場を提供しているものです。

○目標「行政事務の効率化」

完了・拡大が約90%であり、目標に対する取組をほぼ達成することができていますが、この目標については、行政の更なる効率化を図るため、本計画において、包含・拡充していきます。

なお、未着手の1件(電子投票システム)については、システムの信頼性の低さから、調査研究に留まっており、国の動向などを踏まえて、取組方向を見直します。

現行計画の目標	取組件数	取組状況			
		完了拡大	構築中	検討中	未着手
行政事務の効率化	11	10	0	0	1
取組状況の割合 (%)		90.9	0.0	0.0	9.1

図表1 現計画の取組状況(全体)

現行計画の目標	取組件数	取組状況			
		完了拡大	構築中	検討中	未着手
市民の利便性を向上させるサービスの充実	21	19	0	1	1
市民と行政とのコミュニケーション	2	0	0	0	2
行政事務の効率化	11	10	0	0	1
合計	34	29	0	1	4
取組状況の割合 (%)		85.3	0.0	2.9	11.8

(まとめ)

結果として個別に各システムを整備してきましたが、現行計画(情報化推進基本計画)の目標を十分に達成するには至りませんでした。

これらの検証結果を踏まえて、本計画には、市民の視点に立った「利便・活力・効率」を目標とする取組を明記し、個別ではなく、横断的な視点で取組を進めていきます。